

# 平成28年度(2016年度)の 予算が可決されました。

今年の一般会計は約1283億円です。  
(このほかに合計で707億円となる、国民健康保険や介護保険などの特別会計があります)

## 中野区 一般会計の歳入

	予算額	区民(約32万人)一人当たりの金額	
特別区民税 (みなさんが納めた区民税)	約296億円	約93,000円	区の裁量で自由に支出できるお金です
その他の特別区税 (軽自動車税など)	約21億円	約7,000円	区の裁量で自由に支出できるお金です
特別区交付金 (都が23区間の財政調整用に交付)	約350億円	約109,000円	※1
国庫支出金	約233億円	約73,000円	用途が決まっています
都支出金	約79億円	約25,000円	用途が決まっています
特別区債 ※2	約26億円	約8,000円	用途が決まっています
その他(基金からの繰り入れ、手数料収入、地方消費税など)	約277億円	約87,000円	

※1: 基本的に、合理的で妥当な行政需要に対する財源の不足額を元に算出されます。区の裁量で自由に支出できるお金となっていますが、中野区の場合は原則として都が算出をしている需要額どおりに振り分けています。  
 ※2: 区債は「もみじ山文化センター(なかのZERO)の改修」など、用途を決めて発行することとなっています。(原則的に赤字補てんのためだけの区債の発行はできないことになっています)

## 中野区 一般会計の歳出

	予算額	区民(約32万人)一人当たりの金額	
議会費	約9億円	約3,000円	議員報酬、議事事務局人件費、区議会だより、議会の備品 など
経営費	約73億円	約23,000円	区の総務関係 など
都市政策推進費	約51億円	約16,000円	産業・駅周辺整備 など
地域支えあい推進費	約56億円	約18,000円	すこやか福祉センター など
区民サービス管理費	約167億円	約52,000円	住民票・税務・社会保険 など
子ども教育費	約291億円	約91,000円	保育園・学校・児童福祉 など
健康福祉費	約322億円	約101,000円	健康づくり・成人の福祉 など
環境費	約55億円	約17,000円	ゴミ・緑化 など
都市基盤費	約80億円	約25,000円	防災・建築・まちづくり など
公債費	約83億円	約26,000円	過去の区債の返済 など
諸支出金	約96億円	約30,000円	基金への積み立てなど
予備費	約1億円	約300円	

私のこれまでの議会質問で、「職員の長時間勤務の縮減」「居宅訪問保育事業(病気や障がい保育所に通えないお子さんの居宅での保育)の開始」「ニーズの高さを踏まえての、HIV抗体検査の定数増の継続」などが進みました。

## お茶会のお知らせ

予約不要  
途中入退場可  
資料代 100円

お茶を飲みながら、幅広い年齢層や異なる職業・背景などを持つ参加者同士

▶ **5月21日(土) 午後1時半~午後4時**  
会場: 上高田区民活動センター  
洋室2(中野区上高田2丁目11番1号)  
西武新宿線「新井薬師前」駅南口下車徒歩10分

▶ **6月11日(土) 午後1時半~午後4時**  
この日は中野駅周辺のまちづくりについて、実際に中野駅周辺のバリアフリー化も考えながら街歩きをします。その後近くの区民活動センターにてお茶会をします。  
集合: 中野駅北口にて午後1時半  
会場: 桃園区民活動センター 和室  
JR・東京メトロ中野駅下車 南口徒歩10分

### ★お詫びと訂正★

前号のたつのご通信(Vol.19)に誤りがありました。1面「2015年に取り組んだこと」の「障がい者の住まい」の記載について、「重度重複障がい児のグループホーム」との記載がありましたが、正しくは「重度重複障がい者のグループホーム」です。お詫びして訂正いたします。



**メールニュース配信中!**  
議会質問の日程やイベント予定などを、メールで配信しています。  
[09wishizaka@mbr.nifty.com](mailto:09wishizaka@mbr.nifty.com)  
たつのご通信は年に4回ほど発行予定です。ご希望の方には郵送いたします。 **通信を郵送します!**

**ボランティア募集**  
中野区内でのたつのご通信の配布、郵送準備などをお手伝いしてください。配布はご自宅の近くだけでもかまいません。(50程度から可能)

**分担執筆で原稿を書きました。**  
**精神保健福祉援助演習(専門)** 第9版  
精神保健福祉士シリーズ 10  
(福祉臨床シリーズ編集委員会 編・坂野 憲司 責任編集・弘文堂)が出版されました。  
ISBN : 978-4-335-61117-9

TEL&FAX - 03-6304-8758(事務所) または  
TEL - 03-3228-8885(無所属控室)  
MAIL - 09wishizaka@mbr.nifty.com

視覚障がい者の方など必要な方には音声版のたつのご通信(オーディオCD/DAISY CD)をご用意できます。

不安と孤立を見捨てない

石坂わたるの

# たつのご通信

<http://ishizakawataru.net/>

@ishizakawataru 09wishizaka@mbr.nifty.com

編集・発行 共生中野 〒164-0014 中野区南台2-51-7-305 TEL&FAX.03-6304-8758  
【中野区議会】〒164-8501 東京都中野区中野4-8-1 TEL.03-3228-8885(無所属控室)

2016・春号



## 中野区基本構想

が可決されました!

### 1 「中野区基本構想」とは

「中野区基本構想」とは中野区の基本理念や中野の将来像、行財政運営の基本原則などを定めたものです。

なお、より詳細な行政計画である「新しい中野をつくる10か年計画」は、あくまで行政サイドの計画(議会に対しては報告事項という扱い。最終的には議会の議決を経ることなく決定される)です。それに対して、「中野区基本構想」はより根本となる考え方を決める土台となる部分であり、議会の議決を経て決定されます。



### 2 「中野区基本構想」に対する、石坂わたるの姿勢

この基本構想での討論では、3面に記載した内容の他に、以下のような趣旨の指摘を行いました。

「役所だけでなく、市民やNPOや民間企業も『公共』の担い手である」という意識を、区民・職員ともに共有する必要があると思います。情報公開が進めば進

むほど、より詳細な情報に対するニーズが高まります。さらに、住民参加が進めば進むほど多様な意見が出され、合意形成が難しくなることがあります。住民参加の機会が増えても、自分の意見が反映されなければ、「参加の機会が足りない」、「住民の声が届かない」と主張する声も出るでしょう。また、価値観の違いやボタンのかけ違いから、「自分がこんなに正しいことを言っているのに実現をしないのは、行政が悪いからだ」との声も出てくるでしょう。住民参加や合意形成はとても素晴らしいことである反面、難しい面も多々あります。しかし、難しいからと言って避けて通るべきではありませんし、あきらめてはならないことでもあると思います。」

### = 基本構想の主な内容 =

**中野のまちの基本理念**  
中野のまちに住み、働き、学び、そして活動する区民は、真に豊かな地域社会をつくり上げていくための普遍的な理念を共有します。

—— 生かされる個性 発揮される力 ——

- 私たちは、すべての人々の自由と尊厳を守り、大切にします。
- 私たちは、一人ひとりの個性を大切にし、みんなの幸せを考えて行動します。
- 私たちは、地球的視野に立って、平和な世界を築き、環境を守り再生させ、次世代の人々へ受け渡していきます。
- 私たちは、それぞれが持つ力を発揮して、ともに支えあいます。
- 私たちは、一人ひとりが、みずから決定し、行動し、参加して自治を担うことで、心豊かな、いきいきとしたまちをつくります。

### 行財政運営の基本原則(抜粋)

- 持続可能な行財政を確立する。
- 公共サービスを多様な担い手に開放し、公助を確保する。
- 参加と地域自治を進める。
- 開かれた公正な行政を確立する。
- 目標と成果による行政を経営し、行政組織を整備する。
- 自治体としての自己決定・自己責任を実現する。



**石坂わたる**  
1976年生まれ。養護学校教諭、区立第七中学校・第十中学校教員などを経験し、2015年4月、中野区議会議員選挙にて再選(2期目)。精神保健福祉士、行政書士。同性のパートナーと二人暮らし。

多様な意見を持つ、より多くの区民が参加をし、行政・議会・区民が情報と意見を交換し合い、前向きなやり取りができ、建設的な合意形成ができる。そんな方向性を共有できる中野になればと思っています。

基本構想の詳細は [http://www.city.tokyo-nakano.lg.jp/dept/101500/d022339\\_d/fil/sassi.pdf](http://www.city.tokyo-nakano.lg.jp/dept/101500/d022339_d/fil/sassi.pdf)

すべてのお問い合わせはこちら! ↓↓↓ バックナンバーのお問い合わせもこちらまで!

TEL&FAX 03-6304-8758(事務所) または TEL 03-3228-8885(無所属控室)

✉ 09wishizaka@mbr.nifty.com



# 不安と孤立を見捨てない **石坂わたる**

**一般質問(H28.2/23)**  
平成28年 第1回定例会(2/17~3/25)

## 多様性にあふれた中野のまちづくり

**石坂** 今後のユニバーサルデザイン推進条例や推進計画は障がい者、高齢者、女性、性的マイノリティ・LGBT、外国人来街者以外にも、難病や加齢に伴う病気の人、特別永住者、外国人と日本人の夫婦の子も含みますか？

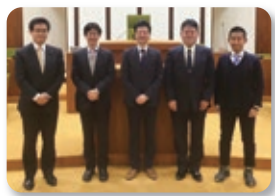
**田中大輔区長(以下区長)** 指摘のとおりだと考えています。ユニバーサルデザインのまちには多様な区民や来街者を想定しています。

**石坂** この条例や計画では行政が責務を果たすとともに、区民や事業者による差別の禁止や合理的配慮を求めると考えてよいでしょうか？

**区長** 行政、区民、事業者等の多様な主体による取り組みが必要であると考えています。

**石坂** 「ユニバーサルデザインに係る審議会」では、当事者の声を反映するため、どのようなメンバーを想定していますか？

**区長** 関係団体の推薦や学識経験者を含めた構成を想定しています。審議会を進める際に、様々な方との意見交換も検討したいです。



若手議員の会で久慈市議会視察

### 補足説明

「新しい中野をつくる10か年計画(第3次)」の案に「人権課題(女性、高齢者、外国人、障がい者、LGBT他)への理解を深め共生社会を実現する啓発活動、事業を推進します。」や、「誰もが生活しやすいまちづくり」を実現するための「ユニバーサルデザインのまちづくり」が明記されました。

## LGBT・性的マイノリティに関する研修・啓発

**石坂** 区内の性的マイノリティ当事者団体との連携による中野区共催での区民向けシンポジウムや、係長6年目研修が行われました。これらの取り組みの成果や、今後の効果への期待、継続的な取り組みをどう考えますか？

**区長** 区民向けシンポジウムでは区民の関心度が高く啓発効果があったと考えています。区職員の人権研修はLGBTなどに関する知識を得る必要性、多様性への共感力の重要性

4月6日 区立中野神明小学校入学式  
4月7日 区立第二中学校入学式  
4月8日 区立かみさき幼稚園入園式  
また1月から大学生1名、3月下旬に高校生3名のインターン生を受け入れました。

等を認識できたとの感想が多くありました。各職場で活かされると考えます。今後も区内の団体との連携を図り、LGBT・性的マイノリティに対する区民・職員の理解を深める取り組みを継続的にやりたいと考えています。



中野ランニングフェスタ

## 若年性認知症の方や高齢者が働ける居場所

**石坂** 若年性認知症の方は「①介護施設は高齢者ばかりだから自分たちの世代が行くような所ではない。②介護施設のプログラムが活動的でないので退屈してしまうし自分の居場所がない」などの理由で、介護保険のデイサービスを受ける方向に進みにくい傾向があります。65歳以上の認知症の方の場合でも、長年働いて来た習慣から、リハビリテーション、レクリエーション、趣味、居場所といった内容が中心のデイサービスを嫌がる方もいます。

能力に合った働ける居場所を若年性認知症の方や高齢者に保障すべきではないですか？

**区長** 若年性認知症の方や、軽度認知症、高次脳機能障がいの人などが能力を活かしながら活動できる場所の具体策を検討したいと考えています。

## 障がい者の平日夕方や土日の居場所の確保

**石坂** 障がい者の場合、18歳を過ぎても一人での留守番が難しい人もいます。また、就労している人や、施設へ通所をしている人でも、両親が働いている時間や通所先が休みの日に居場所が必要とする人もいます。

「学校卒業後の通所施設が15時で退所時間なので母親が働けない」、「日曜日に現在は月に1~2回のいずみ教室に通っているが、日曜日の居場所が必要」という方もいます。平日の夕方や、土日の障がい者の居場所を確保することが必要ではないでしょうか？

**区長** 平日夕方、月4回までの「タイムケア事業」の拡充などを検討し、土日は精神障がい者は地域生活支援センターせせらぎが、身体・知的障がいの方は自立生活支援センターつむぎがその機能を担っていますが、スペースが十分ではないため、課題として検討します。

**予算総括質疑(H28.3/2)**  
予算特別委員会

## 障がいを持つ幼児の支援

**石坂** 区立幼稚園には、近隣の私立幼稚園で受け入れができなかった、発達・知的障がい児も数多く通っています。区全体で障がいのある幼児の支援策はどうしますか？

**答** アポロ園や今年開設をする南部障害児通所支援施設を含めて、全児童がその児童に応じた必要な療育や幼児教育を受けることができるよう支援したいと思います。私立幼稚園にも積極的な受け入れを要請し、新たな認定こども園では特別な配慮が必要な児童の一定数の受け入れを条件づけます。

## 切れ目のない障がい児の支援

**石坂** 南部障害児通所支援施設は、中学・高校卒業時の進路選択のサポートをしたり、適切な相談先などに繋げたりできますか？

**答** サポートや情報提供などを行います。乳幼児期~18歳の期間、一施設で継続支援を行うメリットを活かし、成長に応じたライフステージごとに通学先などが変わっても、ここで作成した個別支援計画に基づき学校や関係機関と情報共有や連携が行えると考えています。

**石坂** 教育・福祉・相談の各現場が別々の見方で教育や支援をすると、それに振り回される親子の負担がふえ、十分成果が出ない場合もあります。親の了解の下、積極的に情報や考え方を共有し、連携した切れ目のないトータル支援が提供されることを期待します。

## 区施設での下水の再生水や熱の再利用推進

**石坂** 中野水再生センターで発生する下水処理後の再生水や、夏冷たく冬暖かい下水の熱を区有施設で利用しては。

**答** 環境負荷の少ない低酸素社会に向け、可能性を検討したいと考えています。

### 補足説明

先日、共生中野で中野水再生センターの見学会を行った際、下水の再生水や熱の利用について話を聞いてきました。

## 学校給食の残渣(残飯)の再利用促進

**石坂** 学校給食の残渣は、年間800kg以上あり、生ごみ処理に600万円以上かけています。



若手議員の会 虐待防止プロジェクト打ち合わせ

他自治体では給食残渣からできた堆肥で野菜を作って給食食材にしたり、近隣に堆肥と花を配付したりという例もあります。学校内で給食の残渣を堆肥化することで、子どもたちへの啓発にも繋がるのではないのでしょうか。

**答** 給食の残渣も含めた廃棄物の処理についての学習は引き続き進めます。学校での生ごみの堆肥化は、近隣への影響も考えられ、現状では難しいと考えています。

## プラスチックごみの出し方の啓発が必要

**石坂** 27年度はプラスチックごみのリサイクルにあたって、汚れの付着やプラスチック以外のごみの混入に伴い、補正予算で一般財源から1,117万円を投入することとなりました。「正しい分別やごみを出す前の処理」「ごみの出し方でコストに違いが出ること」の周知徹底が必要ではないでしょうか。

**答** 多様な媒体での周知をし、内容についても工夫を凝らしたいと思っています。

**石坂** 家庭でのプラスチックは、「容器プラスチックごみはリサイクルごみ」「洗っても汚れが落ちないプラスチックや、容器ではないプラスチックは燃やせるごみ」として出すこととなります。一方で、事業系ごみとなる区役所内、区民活動センターや学校では、プラスチックは産業廃棄物として燃えないごみのごみ箱に捨てることとなります。こうした違いが分かりにくいのではないかと思います。

**答** 環境学習では、身近な家庭でのごみの正しい出し方を中心としたメニューを展開してきました。学校などを含む事業系ごみは、ごみの分別方法や内容も家庭ごみと違うことを学習の面に反映をしたいと考えます。



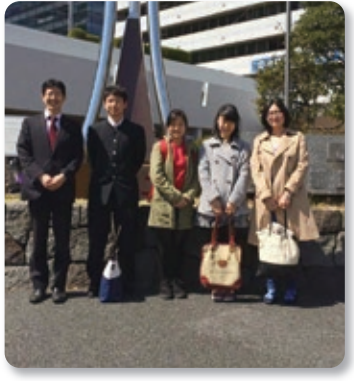
世界自閉症啓発デー(Warm Blue Day)

**本会議 討論(3/10、25)**

## 在宅医療・介護連携の推進や認知症施策の推進の大切さを指摘(用地特別会計、国民健康保険事業特別会計、介護保険特別会計への賛成討論)

### 評価した部分

- 国民健康保険料や介護保険料の滞納者を区職員が訪問して、収納率が向上している点。
- 29年度の「介護予防・日常生活支援総合事業」の実施に向け「体力作り教室の回数増、認知症予防事業の開始」、「小中学生を含む認知症サポーター養成講座実施」などを行う点。
- 国家公務員宿舎跡地を公園拡張用に買うことはCO2をより吸収する若木を植えられるため、区の緑被率の確保に繋がる点。



インターン生との記念撮影

### 課題として指摘をした部分

- 区職員の戸別訪問の際、生活困窮者に対しては行政サービスのアウトリーチを併せて行う必要がある点。
- 介護の自助が強まることに不安を感じる方もいるため、自助・互助・共助・公助のバランスを考えた「在宅医療・介護連携の推進」や「認知症施策」などを進めること。

## 住民参加や合意形成の大切さを主張(中野区基本構想への賛成討論)

### 評価した部分

- 「見守り・支え合いの推進」、「自分を大切に、互いの考え方や生き方を認め、差別されない社会づくり」という考え方。

### 課題として指摘をした部分

- 「区行政から区民への、分かりやすい説明責任」、「参加の機会を周知し、区民を巻き込む呼びかけ方法」、「区民の意見を、成果や結果に反映させる効果的な工夫」が現状不十分である点。

**予算特別委員会 厚生分科会(3/3、4、7)**

- 重度訪問介護の区負担が増えたため、都からの補助金増額を要望するよう求めました。
- センターでの精神障がい者の対応で、区の保健師と、すこやか福祉センター内の民間職員が、情報共有や連携対応を行うよう求めました。
- 全妊婦の「妊娠プラン作成」や、支援の必要な産婦の「育児期プラン作成」について、必要な人が適切な支援に繋がるよう指摘しました。
- キッズプラザの障がい児の受け入れについて、職員の専門性向上と体制整備を要望しました。
- 保健所の検査においてHIV陽性数が過去10年間で最高だったため、啓発強化やレッドリボンの普及を求めました。
- 新たな「特別支援学校・障害者就労施設等連携事業」で、学校卒業後の進路や、若い障がい者の一般企業就労について、ニーズの掘り起こしや「職場への定着」を要望しました。
- 学習支援事業について「学校での習熟度と内容・レベルの合致」、「学校と子どもの抱える課題の共有」の強化を求めました。

**厚生委員会(3/14、15)**

- 自殺について、遺族等への支援を求めました。
- 様々な認知症の早期発見対応を求めました。
- 認知症初期集中支援チームに、社会福祉士や精神保健福祉士も入れるよう要望しました。
- 障がい者がパラリンピック種目に限らずスポーツを健常者と共に楽しめるよう求めました。

## 区内駅周辺等まちづくり調査特別委員会(3/22)

- 中野駅南口駐輪場仮移転後の、最終的な駐輪場につき、駅にアクセスしやすい場所を要望。
- 会議場やイベントスペースを繋ぐ、Free Wi-Fiも含むインターネット環境整備を要望。
- 沼袋駅周辺まちづくりで、駅前通り沿道は用途地域が商業地域となる範囲が広がるが、今の都市計画のままだと駅前広場の一部が商業地域とならない問題を指摘。

# 石坂わたるの活動報告



- 12月22日 中野桃園教会クリスマス大礼拝
- 12月24日 コフのみらい「こころ広場」N.A.S.「弁当の日」
- 12月25日 北海達大学公共政策大学院「国際政治経済政策事例研究」にてゲスト講師
- 12月26日 つながる中野2015
- 12月27日 東京若手議員の会児童虐待防止プロジェクト「児童養護施設子ども達の家の視察と講演会」
- 12月28日 「1/10 Fukushimaをきいてみる」2015年上映会
- 12月29日 南台前原町会夜警に参加
- 1月4日 中野区賀詞交歓会
- 1月8日 タイケン学園講習会「思春期の生徒を勇気づける会話心理学」
- 1月11日 中野区成人のつどい、東京司法書士会主催「中野区後援 自死問題シンポジウム」を共催。ささるつながるセム「ウェルビーイング」の直面する困難から個人の尊厳を考える」
- 1月14日 中野区体育協会「中野区スポーツ体育指導委員会合同新年懇親会」
- 1月15日 南中野友愛クラブ「老人クラブ」新年会
- 1月16日 区立南山小学校60周年記念式典、LGBT成人式
- 1月17日 中野防犯初め、南台前原町会新年会
- 1月21日 中野区商店街連合会賀詞交歓会
- 1月22日 中野区福祉団体連合会新年会
- 1月25日 南中野地区委員会新年会
- 1月26日 中野水再生センター見学会
- 1月27日 市民と行政の協議会「東京都LGBT市民和会新年会」行政書士中野支部賀詞交歓会
- 1月28日 東京都建設局「東京都建設局新年会」
- 1月29日 中野区土木防災協会新年会
- 1月30日 福蔵院「豆まきと福宮囃子演奏会」
- 1月31日 多田町会新年会、中野区民センター「東区」講座受講新年会
- 1月31日 東京都行政書士会研修会「障害者と賃貸住宅」講師、明治大学大法学部「研究科勉強会」LGBTについて?」ゲストスピーカー
- 2月1日 中野区民生委員児童委員大会
- 2月11日 アールプリティフォーラム「N.A.S.リアルタイムライブ」オープンスピーカーズミーティング
- 2月13日 テラハウスカフェ内覧会
- 2月14日 中野区ハリアー基本構想講演会
- 2月16日 SVP東京ネットワーキングミーティング「選抜がないなら、作れればいい!」介護の課題を、業界内外から変革している志士たちに聞く」
- 2月18日 国会議員意見交換セッション
- 2月20日 東京若手議員の会で久慈市議会を視察
- 2月21日 谷戸ほのぼのFamilyV合唱団練習
- 2月22日 朝日友好親善子供会
- 2月22日 米国大使館主催講演会「福島の自国・米国におけるLGBTの権利と世界の動向」
- 2月25日 R18「Tokyo」に「死にかけた3人組」高次脳機能障害車いす「転載」:事故前と事故後の人生の激変」
- 2月27日 東京オープンデータイニシアチブ「学習会」日本精神医療現状と問題点と展望」RFC×里親の学校「児童福祉法改正をめぐって」
- 2月28日 ながの青アス「ふれあい☆ひなめぐり参加!@沼袋」
- 3月12日 中野みなみ保育園卒園式、ながの里を初め、我がまちの地域包括ケアについて語る」
- 3月13日 中野ランニングフェスタ「バス乗込の部」区議会の超党派選挙チームで出陣、中野区ハイウェイ会議、色とりどり勉強会「就学相談について」
- 3月17日 区立かみさき幼稚園修了式、早稲田大学エクステンションセンター「中野校オープンキャンパス」現代中国と日中関係「日本経済は生きのびるか」カーストリートデザイン「研究機構「危機管理」グローバル「中野」
- 3月18日 区立南中野中学校卒業式
- 3月19日 本五ふれあい公園開園式、たぶんか「フリースクール卒業を祝う会」ながのLGBTネットワーク「中野」
- 3月20日 リンク「コメント」を書くためのワークショップ
- 3月22日 つながる中野「NPO法人ハッピー・ハウス」高齢者の性的マイノリティ課題を知る」
- 3月22日 JCOM中野杉並公開放送「中野と杉並つなぐdeyou」
- 3月24日 区立南山小学校卒業式
- 3月25日 中野区健康福祉審議会を傍聴
- 3月26日 「子どもを諦めたくない人へ」セクシュアルマイノリティのための家族会議
- 3月27日 あとりえふあんちゅエッセイ「ハッピー」を開業前の新宿南口のハッピーバル「ハスター」を見学
- 3月28日 中野区健康福祉審議会を傍聴
- 3月31日 クト打ち合わせ
- 4月2日 世界自閉症啓発デー
- 4月3日 I.C.A.S.高校生のための議員インターンシップ報告会
- 4月5日 東京若手議員の会で文京区(少)シベリアプロジェクトについて視察
- 4月6日 区立中野神明小学校入学式
- 4月7日 区立第二中学校入学式
- 4月8日 区立かみさき幼稚園入園式